資 料 4

甲府市洪水ハザードマップの改訂について

1	概要	この洪水ハザードマップは、１，０００年に一度とも言われる最大規模の降雨によって、市内８河川の堤防が同時に決壊した場合を想定することにより、大規模な水害の危険性や、いざという時の適切な避難に係る情報を記載し、市民の皆さん一人ひとりの命を水害から守ることを、重点において作成しました。 河川等の施設整備では対応できない水害が発生する可能性もあることをご理解いただき、万が一の場合に適切な避難行動をとっていただくため、有効活用していただくことを目的にしています。
2	配布方法	○自治会の協力による各戸配布 ・配布部数　６万９０００部 ・配布時期　７月上旬（広報７月号と同時配布） ○庁舎窓口で配布 ○公民館等へ備え付け ○国際交流センター等へ備え付け（英語版） ○市ホームページ、防災ウェブへの掲載
3	周知方法	○説明会の開催 ・中央地区（本庁会議室）７月　８日（月） ・東部市民センター　７月　９日（火） ・北部市民センター　７月１０日（水） ・西部市民センター　７月１１日（木） ・南部市民センター　７月１２日（金） （午後７時３０分より開会） ○自治会、事業所等、要望に応じて説明会を開催

【災害を知る】
地形の特徴など地域、災害を知るための情報を掲載しています。

【避難を考える】
前半：大雨情報等の入手方法、避難の際の心得などの避難時に役立つ情報を掲載しています。
後半：洪水ハザードマップを９ブロックに分けて掲載しています。

【災害に備える】
家の周りの確認事項や、非常持ち出し品・備蓄品リストなど、災害に備えるための情報を掲載しています。